

私立大学を取り巻く近年の状況について -アナリスト的視点から-

講師

中野 瑞彦 (なかの みつひこ) 氏 CMA

桃山学院大学 学長

桃山学院教育大学 学長



日時

2024年4月28日(日) 18:00~19:30

会場

大阪市立中央公会堂 地下1階 第4会議室
(大阪市北区中之島 1-1-27)

講演内容

現在、日本の大学は大きな岐路に直面しています。大学の国際競争力が低下する一方で18歳人口が減少し、これまで日本の基盤を下支えしてきた地方国立大学や中堅私立大学が存亡の危機に立たされています。これまでの社会環境の変化と国の大学再編方針を踏まえた上で、将来の日本にとって必要な大学の在り方とは何かを探ります。

講師略歴

1980年東京大学経済学部卒業後、三井銀行(現、三井住友銀行)に入行。1987年ロンドン・ビジネス・スクール卒業後、経済調査部門で米国経済の分析業務に従事。2000年に不良債権部門の副部長、01年に同部門の審査部副部長。03年に桃山学院大学経済学部部に転じ、09年に教授就任。その後、経済学部長、副学長を経て、22年4月桃山学院大学学長に就任、23年4月桃山学院教育大学学長を兼務。

勉強会 参加対象者 地区交流会に登録されている方

※勉強会終了後、懇親会を行います。(会費は実費です。)

お申し込み方法

◆ご参加ご希望の方は、
連絡員の窪田さん、または日本証券アナリスト協会
地区交流会担当 koryukai@saa.or.jp
宛てご連絡ください。

お申し込み期限 4月20日(土)

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
地区交流会担当
メール koryukai@saa.or.jp